

Panasonic

ボイスコントロールDVDカーナビゲーションシステム

取付説明書（本体）



品番
CN-DV2000TD
 <7型ワイドテレビ付>
CN-DV2000TWD
 <7型ワイドテレビ付>
CN-DV2000TAD
 <VICIS3メディア内蔵>
CN-DV2020TD
 <7型ワイドテレビ付/VICIS3メディア内蔵>
CN-DV2020TWD

お願い
 本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

安全に正しくお使いいただくために
 ご使用前のこの取付説明書と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見誤って誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
 (下記は、絵表示の一例です。)

- 禁止** このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- !** この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

運転者は走行中に操作をしない または画像を注視しない
 走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。表示された画像を注視しないでください。

実際の交通規制に従って運転する
 ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

注意

分解や改造はしない
 本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。

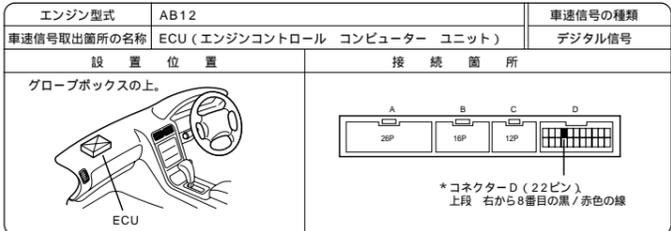
ヒューズの交換は、専門技術者に依頼する
 規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

故障や異常のまま使用しない
 音が出ない、煙が出る、変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

取り付け、配線は専門技術者に依頼する
 本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

車速信号について

(車速信号の取り出し箇所はどこ)
 車速信号は主にエンジン電子制御装置から取り出します。これはエンジン電子制御装置が主に室内に取り付けられていて車速センサー回路から直接取り出し場所の確認と配線作業が容易なためです。
 (車速信号の配線はどこに接続するか)
 車種、年式、エンジン型式の違いに準じた下の図のような「車速信号取出箇所案内図」(例)と照らし、車速信号が接続されているエンジン電子制御装置の端子を確認します。



お願い
 車速信号の取り出しはお買い上げの販売店に依頼してください。

部品表 (カーナビゲーション)

本機は下記の部品で構成されています。取り付ける前に部品を確認してください。
 ナビゲーション本体関係

番号	品名	個数
①	ナビゲーション本体	1
②	地図ディスク	1
③	ベース金具	2
④	L型金具	2
⑤	粘着テープ (35mm×80mm)	2
⑥	座付ねじ (5×6mm)	4
⑦	座付き六角ナット (5)	4
⑧	産金組込みタッピンねじ (6×20mm)	4

番号	品名	個数
⑨	皿小ねじ (5×6mm)	4
⑩	スペーサー	2
⑪	両面テープ	2

番号	品名	個数
⑫	GPSアンテナ (コード5m)	1
⑬	防水ゴム (GPSアンテナコードに付属)	1
⑭	保護シート	1

印刷品は、ねじキット部品です。
 印刷品は、両面テープキット部品です。
 ③-⑧はテレビチューナーの部品です。

取り付け、配線は専門技術者に依頼する
 本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

番号	品名	個数
⑮	電源コード (ACC, BATTERY等)	1
⑯	中継コード (SPEED用、若葉色)	1
⑰	圧着式コネクター	4
⑱	TVアンテナ変換コード	1

番号	品名	個数
⑲	電源コード (ACC, BATTERY等)	1
⑳	中継コード (SPEED用、若葉色)	1
㉑	圧着式コネクター	4
㉒	TVアンテナ変換コード	1

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)
 YEFM292641 F0600-0

ナビゲーション本体を取り付ける

- ナビゲーション本体の両側面にL型金具を座付ねじ (5×6mm) で取り付ける。
 取り付け穴は以下の部分を使用します。
- ベース金具を床に取り付ける。
 ① カーベットをめくってナビゲーション本体を床に置き、設置する位置を決めます。
 ② ベース金具の穴に合わせ、車体に4.8mmの穴をあけます。(4カ所)
 ③ 粘着テープと産金組込みタッピンねじ (6×20mm) を使用してL型金具に合致する床にベース金具を取り付けます。
- カーベットを元に戻し、ベース金具のボルトに切り込みを入れ、ボルトをカーベットの上に出す。
- ナビゲーション本体をベース金具に取り付ける。仮にナビゲーション本体をベース金具の上に置き、ナビゲーション本体の傾き具合を調べ、許容傾斜角度 (横方向10°、奥行き方向30°以下) になるように調整し、水平になったら座付き六角ナット (5) で固定します。

お願い
 故障の原因となりますので、以下の場所への取り付けは避けてください。
 直射日光の当たる場所
 ダッシュボードやグローブボックス等の著しく暑くなる場所
 エアコンの吹き出し口付近
 発熱する物の付近

ナビゲーション本体が水平になるように取り付ける。
 (許容傾斜角度は横方向10°、奥行き方向30°以下です。)

地図ディスクの出し入れが容易にできる位置と向きを考慮して取り付ける。ナビゲーション本体を縦にしたり、逆さにして取り付けられない場合がありますので、取り付け時は以下の点にご注意ください。
 車室内の床やコンソールボックスなどの土台のしっかりした場所に確実に取り付けます。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

コンソールボックスに設置する場合

(奥行きがありますので、取り付かない車種が一部あります。詳しくは販売店にご相談ください。)

- (トヨタ車に取り付ける場合) - DINサイズ採用車
- お知らせ**
 DINサイズ採用車とは、オーディオスペースに通称セット幅180mm、高さ50mmサイズが搭載できる車です。
- 車両からカララジオ、小物入れを取り外します。
 - 本機に付属ネジ⑧または⑨を利用して、車両側ブラケットを取り付けます。
 - 本機を車両側に取り付けます。

年式、車種、グレードにより、専用キット (別売) が必要な場合がありますので、別途販売店にご相談ください。なお、車両側と配線が容易にできる専用の中継コード (別売) が準備されておりますので、販売店にご相談の上お買い上げください。

(日産車、本田車、三菱車に取り付ける場合) - DINサイズ採用車

上記メーカーのDINサイズ採用車には、メーカー別の標準取り付けキット (別売) が準備されておりますので、別途販売店にご相談ください。なお、年式、車種、グレードにより専用キット (別売) が必要な場合もありますので、販売店にご相談の上お買い上げください。

(上記以外の車に取り付ける場合)

汎用 (別売) または車種別に専用キット (別売) が準備されておりますので、別途販売店にご相談ください。

スペーサーについて

車両のブラケット取付穴形状が右図のような場合に使用します。右図参照のうえ正しく取り付けてください。

お願い
 本機の取り付けは、必ず付属のねじをご使用ください。長さの異なるねじを使用されますと故障の原因となります。

GPSアンテナを取り付ける

GPS衛星からの電波が受信できるよう、車のルーフに取り付けてください。

- お願い**
 GPSアンテナはルーフ中央の平らな所に取り付けてください。車内に取り付けたり、トランクリッドに取り付けますとGPS衛星からの電波が良好に受信できず、走行中の自車位置が正しく表示しくなりません。ルーフにスキーキャリア等が取り付けられているときは、できるだけ離してGPSアンテナを取り付けてください。GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。GPSアンテナの感度が低下することがあります。

- 保護シートの裏紙をはがし、ルーフの平らな面に貼り付け、その上にアンテナを乗せて磁石の力で固定させる。
お願い
 車のアンテナ取り付け面は、汚れなどをきれいにふきとってください。
- コードを車内に引き込む。
 ① コードを車内に引き込む場所までクランパーで固定します。
 ② 防水ゴムにコードを通し、車体側のウェザーストップがトランクリッドに当たる部分に防水ゴムを貼り付けます。
 ③ 車内に入ったコードをクランパーで車体に固定させます。

ボイスコントロール用マイクを取り付ける

- ボイスコントロール用マイククリップにマイクを取り付ける。
- サンバイザーにマイククリップを取り付ける。
お願い
 マイクは運転者の口元から20～40cmの距離のところに、口元に向けて取り付けてください。
 ・マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると誤認識の原因となります。
 ・口元に向いていないと、騒音が大きいときに特に誤認識が多くなります。サンバイザーにより角度の調節を行ってください。
 また、サンバイザーを下げた状態ではマイクが運転者の方を向かないため、正しく認識できません。必ず付属のマイクをご使用ください。

リモコン受光部、リモコンホルダーを取り付ける

リモコン受光部は、CN-DV2000TD/2020TDのみに付属しています。TR-7LW3、TR-7LW4、CQ-VA909WMDなどのディスプレイを使用する場合でRGB-INに映像信号を入れる場合は、リモコン受光部の取り付けは必要ありません。できるだけ太陽光線の直射が避けられる場所に、受光面が垂直になるように取り付けてください。ご使用前に必ず受光部の表面に貼り付けてある保護シートをはがしてください。

お願い
 上記カーオーディオに内蔵されている受光部を使用する場合、付属のリモコン受光部は取り付けしないでください。お互いの受光部から入る信号が干渉して正しく動作しくなくなります。

- リモコン受光部の底に両面テープを貼り付ける。
お願い
 モニターTV (CQ-AV300D、CQ-VA70D、CY-TV70D) に接続して使用する場合、RGB (又は、ビデオ出力) コード (別売) と、本機種と同様のリモコン受光部の両方を必ず接続して使用してください。
- 両面テープの裏紙をはがし、取付面に貼り付ける。
お願い
 リモコンホルダーは車内の運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
- リモコンホルダーの底面に両面テープを貼り付ける。
お願い
 リモコンホルダーは車内の運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 両面テープの裏紙をはがし、取付面に貼り付ける。
お願い
 リモコンホルダーは車内の運転の妨げにならない位置に取り付けてください。

ビーコンアンテナを取り付ける (CN-DV2020TD/2020TWDのみ)

- ビーコンアンテナの底に両面テープを貼り付ける。
お願い
 ディスプレイユニットから15cm以上離れた位置に取り付けてください。助手席エアバッグの近くに取り付けないでください。
- 両面テープの裏紙をはがし、ビーコンアンテナをダッシュボード上に貼り付ける。フロントガラス中央部付近に、フィルター面を上に向けて水平になるように取り付けます。
お願い
 フロントガラス中央部付近に、フィルター面を上に向けて水平になるように取り付けます。

お知らせ
 ビーコンアンテナを取り付けるダッシュボード面の湿気、ごみ、油等をよく拭きとってください。気温が低いときは、両面テープ粘着面とダッシュボード貼付面をドライヤー等で温めてから貼付けてください。

- お願い**
 ビーコンアンテナは必ず車室内に取り付けてください。電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンが受信できないことがあります。取り付けの際は販売店にご相談ください。赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンが受信できないことがあります。取り付けの際は販売店にご相談ください。運転席から前方視界の妨げにならないことを十分確認の上取付位置を決めてください。

アンテナの角度調整

- ビーコンアンテナを水平にしたときにダッシュボード面との間が下図のように10度以上傾くとき
- ビーコンアンテナの底に両面テープを貼り付ける。
 - ビーコンアンテナの両面テープの裏紙をはがして、角度調整台座を取り付ける。
 - 角度調整台座の底に両面テープを貼り付ける。
 - 角度調整台座の両面テープの裏紙をはがして、ダッシュボードに取り付ける。
- 角度調整台座は、ダッシュボードの傾きに応じて前後どちらでも調整できます。